

平成 29 年度 第 1 回 岡山市環境政策審議会概要

1 日 時 平成 29 年 9 月 22 日（金曜日）午後 1 時 30 分から午後 3 時まで

2 場 所 岡山市議会棟 3 階第 1 会議室

3 出席者

委 員：別掲委員名簿参照（1 名欠席）

岡山市：環境局長、環境局統括審議監ほか関係職員

事務局：環境企画総務課

4 傍聴者数 0 名

5 主な意見

可燃ごみの広域処理施設建設候補地の選定における基本方針についての説明を行い、質疑応答が行われた。主な内容は以下のとおり。（●は委員、○は当局を示す。）

●応募は、どこからかあったか。

○今のところ問い合わせも応募もない。

●告知等、積極的な PR はしているのか。

○岡山市、玉野市、久米南町それぞれの広報紙、ホームページに掲載している。

●応募した場合のメリットは何か。

○周辺整備等になると考えている。

●施設規模の 200 トン／日は広域化基本計画の中で決められていることか。

○ごみ処理広域化基本計画の中で、ごみの減量が進むことを想定し災害廃棄物を 10%程度見込んで 200 トン／日と決めている。基本計画策定から年数も経っているので、建設用地が決まった後に施設規模の見直しを図る。

●発電施設は付くのか。

○発電施設は設ける。

●応募要件の地元住民の合意を取るエリアは、該当する町内会と隣接町内会となっているが、その範囲で良いのか。

○応募をさせていただくための条件としてこのように設定している。

●実際に建設する段階になったら、どのくらいの範囲までの住民の了解を得るのか。

○場所によって範囲が変わるものと考えている。

●応募の中に、岡山市からの提案土地は入れておくのか。

○応募の中には入れず、公有地として入れる。岡山市、玉野市、久米南町内の未利用地、市町有地を絞り込んだ土地を公有地とする。

●応募地が非常に便利で扱いやすい土地だったら良いが、遠くて扱いにくい所が応募されて来た時にどのように判断するのか。

○公有地も応募地も、収集運搬効率や、主要道からの距離、土地の面積、形、造成の必要性など同じ条件で比較検討していく。

- 既存施設を改修して使うことを考えた場合、一番規模が大きい施設を改修する可能性が高いのか。
- 既存施設の改修については、焼却施設の耐用年数から考えにくい。仮に岡南環境センターの場所が建設用地に決定しても、解体して新しい施設になると考えている。
- 公募は一般から募集、公有地については各市町が推薦するということが良いか。推薦が仮に2つあり公募が1つあった場合、その3つを並列で考えるということが良いか。
- 良い。
- 候補地が久米南町に決定した場合でも、玉野市から久米南町へ運ぶことになるのか。
- 収集運搬費も含め検討した結果、最適だということになれば、そうなる可能性がある。
- 最終的な選定条件や、住民説明の対象範囲など、誰がどういう形で決定するのか。
- 岡山市の事業として玉野市、久米南町より業務を受託しているの、最終的に岡山市が決める。このことについて二市一町の連絡会議において説明は行う。
- 広域処理について、二市一町の間で合意に至った経緯はどういったものか。
- 平成25年から平成28年度まで協議をし、広域処理施設建設は、玉野市、久米南町が岡山市に事業委託をして岡山市の責任で進めることとなった。それぞれの負担については、各市町で議会に諮り了解を得て、規約になり、そういう約束が条文となっているのが現状である。
- 10箇所の選定結果は、環境政策審議会で具体名が出るのか。
- A地点、B地点という形で、概略解説しかできないと考えている。
- 一次選定結果の10箇所は、そんなに異論は出ないと思う。次の二次選定条件は一次選定の結果が出た段階で議論しておかなければならない。
- 一次選定の後のこの委員会の中で二次選定、三次選定で、どういった条件、基準を持って絞るのかということを中心にして協議するという整理で整理する。
- 玉野市、久米南町は広域処理施設ではなく、より近い岡山市の施設へ搬入することが出来るのか。
- 二市一町で議決をされた規約、協定書の中で、広域処理施設へ搬入するということが合意している。
- ごみの収集、分別等、収集に関わる合意というの出来ているのか。
- 収集運搬に関しては、それぞれの市町が責任を持って行う。今回の事務委託はあくまで施設の整備と施設の運営という部分にあたる。
- 候補地が決定した後に、運搬費等ごみ処理経費について、各市町の住民から反対が出た場合どうするのか。
- 選定する中で検討していくことになると考えている。
- 一次選定の後、二次選定の前で、他都市の候補地選定の先行事例を示してほしい。
- 次回委員会の場で示す。
- 候補地全部の場所で住民同意が取れなかった場合はどうするのか。

- 住民の合意を得られるよう努力する。
- 今現在のごみのフローがわかる資料はないか。
- 次回資料を示す。
- 委員会としても、市に、住民の合意を得られるような意見を出すことが役割だと考えている。
- 他都市の新施設を視察したが昔の施設と比較すると、とてもきれいだった。岡山市もそのようなことを踏まえて住民説明をしていくことが重要と考える。

以上